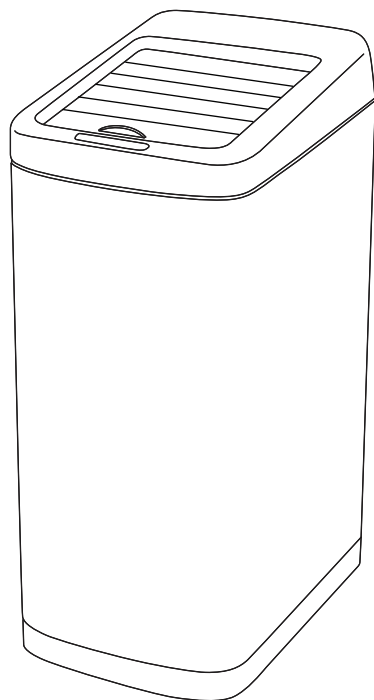
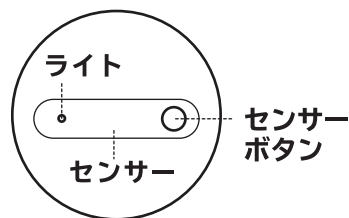




シャッター式 50L自動開閉ゴミ箱 【ROCO-ロコ-】

使用方法手順

- ①単3電池4本を入れる
- ②蓋裏の電池電源を「ON」にする
- ③センサー電源ボタンを1回押す
自動開閉モードがONになる



原産国 中国

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。
なお、この説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

各部位の名称

ハンズフリー自動蓋

電池設置部品(蓋の裏)
(電池4本は含まれない)

リング(内側)
ゴミ袋を取付ける

LEDインジケータ
ライト

赤外線
モーションセンサー

センサー電源ON/OFF
& 開閉ボタン

指紋耐性
ステンレスベース
容量:50L

※本製品は常に屋内で使用する必要があります。

ご使用方法

①箱から全ての部品を取り出します。

蓋、 リング、 ゴミ箱本体

②電池を取り付けます。

フタ裏面の電池カバーを取り外します。電池ボックス内の指示を確認し、電池の向きを正しく入れてください。電池カバーを元に戻し、電池電源を「ON」にします。

③ゴミ袋を設置します。

リングを使用してゴミ袋を挿入します。ゴミ袋の上部の縁をリングの周りに折ります。ゴミ袋とリングをゴミ箱に入れます。袋をゴミ箱の底に完全に押し込み、蓋を上にした時に袋の端が隠れるようにします。※ゴミ袋設置時にリングをゴミ袋の中に入れないでください。

④ゴミ箱を組立てます。

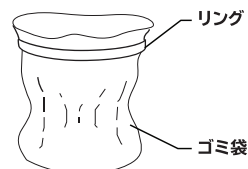
蓋をゴミ箱本体の上にセットします。

⑤ゴミ箱のセンサー電源を入れます。

「ON/OFF/OPEN/CLOSE」ボタンは蓋の前面にあります。ボタンを押して電源をON/OFFできます。

⑥センサーの性能

ゴミや手がセンサーの感知範囲にあるとき、フタは自動で開き、開いたままになります。センサーゾーン内の物体を感知するとLEDライトが緑色に点灯します。センサーの感知範囲からゴミや手が離れると、緑色のLEDライトが複数回点滅したのちフタは自動で閉じます。※センサー感知部分にホコリや汚れが付着していると、フタが開かない場合がございますので、定期的に汚れは拭きとってください。



センサー感知の調整方法

① 電源OFF

センサー電源ボタンを(約)3秒間押してください。LEDライトが赤色に点灯し電源OFFになります。

② ボタンを長押し

センサー電源ボタンを(約)4秒間押してください。LEDライトが赤色と緑色に交互に点滅します。

③ 任意の高さに手をかざす

センサー電源ボタンを押したまま、設定したい高さ(30cm以内)に別の手をかざしてください。

④ ボタンを離す

別の手をかざしたままセンサー電源ボタンを離します。

⑤ 高さ感知

かざしている手の高さを感知します。感知中はLEDライトが緑色に(約)1秒間点灯します。

⑥ 設定完了

LEDライトが消灯すると設定完了です。かざした手を離してください。センサー感知範囲の設定がきちんとされているか確認してください。

※電池を外すと初期設定に戻ります。

ゴミ箱の仕様

①ゴミ箱の電源をオンにする方法：センサー電源ボタンを押すと、緑色のLEDライトが1回点滅します。

②センサーで蓋を開く方法：センサーの上に手をかざすと、LEDライトが緑色に点灯し蓋が自動で開きます。その後LEDライトが3回点滅し自動で蓋が閉まります。上記のLEDライトが3回点滅している間に「ON/OFF」ボタンを押すと、蓋が開いたままになります。蓋を閉じるには「ON/OFF」をもう一度押す必要があります。

③「ON/OFF」ボタンで蓋を開ける方法：「ON/OFF」ボタンを押すと蓋が開きます。閉じるにはもう一度「ON/OFF」ボタンを押す必要があります。

④ゴミ箱の電源をOFFにする方法：「ON/OFF」ボタンをLEDライトが赤く点灯するまで押し続けます。赤く点灯したらボタンを離してください。電源がOFFになります。

⑤電池容量の確認方法：電池残量が少なくなると、LEDライトが赤色に代わります。電池を交換して下さい。

【ご注意】

- ①電子機器部品があるため、ゴミ箱を水に付けしないでください。
表面はかたく絞った布で拭いてください。
- ②フタを無理に閉じないでください。自動開閉のギアが故障する可能性があります。
- ③直射日光の下や湿気が多い場所で使用しないでください。
- ④センサー窓は、傷つけないよう柔らかい布で拭いてきれいにしてください。
- ⑤電池の液漏れを防ぐために、使用済み電池は早めに交換してください。
液漏れにより電子機器部品が故障する可能性があります。
新旧の電池を一緒に使わないでください。
- ⑥電子レンジや省エネライトなどの電気製品の近くで使用しないでください。
使用に影響が出る可能性があります。
- ⑦電池は正しいサイズを使用してください。(単 3 電池を 4 本使用します。)
- ⑧電池は同時に全て交換し、種類の違う電池を一緒に使わないでください。
- ⑨電池と電池ボックスの接点部分をきれいにしてください。
- ⑩電池の方向(＋と－)は正しく入れてください。
- ⑪長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- ⑫使用済み電池は直ちに取出してください。
- ⑬設置の際は、必ず水平な場所に置いてください。
不安定なままのご使用は、転倒・破損などの原因になります。
- ⑭ストーブのそば等、高温多湿の場所での使用は避けてください。
- ⑮商品の上に乗ったり、踏み台にするなど、本来の用途ではないご使用はおやめください。
破損・ケガの原因となります。
- ⑯商品を引きずったりしないでください。床に傷がつく恐れがあります。
- ⑰火気、暖房器具のそばで使用しないでください。
- ⑱この商品はご家庭内での使用を目的として設計されています。その他の
目的でのご使用はご遠慮ください。保証が適用されず、危険な場合もあります。
- ⑲この商品は玩具ではありません。小さなお子様が遊ばないようにご注意ください。
小さなお子様が使用する場合は、保護者の監視下でご使用ください。
- ⑳蓋の開閉時に指を挟まないように充分にご注意ください。

【お手入れ】

はげしい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
アルコール・ベンジン等は使用しないでください。

この商品は連邦通信委員会の定める FCC15 章デジタル機器 B クラスの規制に適合しています。この規制は家庭における有害な電波から守るためのものです。この商品は、使用説明書通りに設置・使用されない場合、また正しく使用していてもまれに高周波エネルギーを発生し無線通信に干渉を引き起こす可能性があります。
万が一テレビやラジオなどに干渉が発生した場合、下記方法をお試しください。

- ・受信アンテナの向きや位置を変える。
- ・受信機との距離を離す。
- ・受信機が接続されているものとは別のコンセントに接続する。
- ・ラジオやテレビの販売店や技術者に相談する。

【フタが完全な状態に閉まらなくなった場合】

フタの開閉部分にほこりや異物が付着している可能性があります。
スイッチを OFF にしてウェットティッシュ等で
フタの開閉部分をていねいに拭き上げてください。
センサーボタンを押してください。正常な状態に戻ります。

フタの開閉部分を月に 1 回を目安に丁寧に拭き上げるようにしてください。

【メーカー保証について】

保証期間は購入日より 1 年間となります。

保証の対象は、フタの電気機器部分のみとなります。
ゴミ箱のステンレス容器、プラスチック製の黒の容器、フタでも電気機器部分以外は初期不良を除き、保証の対象外となりますので、商品の取り扱いには十分ご注意ください。
誤使用や、地震・洪水・火災などの自然災害による自動開閉フタの故障は保証の対象外となります。

【商品保証のお問い合わせ】

ご購入店舗により、保証時の対応が異なりますため、
商品の交換をお求めの方は、最初にご購入店舗へお問い合わせください。